

◆離島活性化交付金等事業計画に記載された事業等のうち、令和6年度に実施するもの

都道府県名	対象指定地域数： 7 地域	対馬島(対馬島、海栗島、泊島、赤島、沖ノ島、島山島)、 壱岐島(壱岐島、若宮島、原島、長島、大島)、 平戸諸島(黒島、青島、飛島、大島、度島、高島、宇久島、寺島、高島、黒島、六島、野崎島、納島、小値賀島、黒島、大島、斑島)、 五島列島(中通島、頭ヶ島、桐ノ小島、若松島、日ノ島、有福島、漁生浦島、奈留島、前島、久賀島、蘇小島、枕島、福江島、赤島、黄島、黒島、島山島、嵯峨島)、 壠ノ浦大島(江島、平島)、 松島(松島、池島)、 高島(高島)
長崎県	対象離島数： 51 島	

対象指定 地域	対象離島	市町村	計画期間	目 標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める 事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和6年度に実施する事業等の内容
対馬島	対馬島 海栗島 泊島 赤島 沖ノ島 島山島	対馬市	5年 (R5～R9)	対馬島地域では、「自立と循環の島 対馬」を目指し、「ひとづくり」、「なりわいづくり」、「つながりづくり」、「ふるさとづくり」の4つの挑戦により、「みんなが主役になる希望の島」、「地域経済が潤い続ける島」、「支え合いで自立した島」、「自然と暮らしが共存する島」を目指す。 流通コストの低減、漁業就業者数の維持、木材加工品の島外出荷量の増加による素材生産量全体の増加、新生産量の増加、水産加工品の移出量の増加、へき地診療所の運営維持と医療体制の充実、妊婦の心身及び経済的負担等の軽減、歴史・自然を活用した観光とコアなファンの獲得、特産品・住まい・職業などの情報発信の機会の増、旅行商品の造成、スポーツ・文化芸術合宿等誘致、若者の定住促進による人口減少の抑制、新商品の開発、地域間コミュニティ・地域間の交流の連携及び限界集落の維持、新規雇用の創出、離島留学の実施、SDGs人材育成・スタディーツアー等による交流人口・関係人口の拡大と防災機能強化による安心安全なまちづくりを目指す。 ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。	C	漁業者による藻場の保全活動等を支援する事業 「漁業集落の自主的な活動(種苗放流・藻場の維持管理・有害魚の駆除等、新漁法導入のための現地視察や試験操業等の実施、未・低利用資源を利用した水産加工品の商品化等)」に対して支援する。」	種苗放流や海岸海底清掃、藻場礁設置などの活動を実施する漁業集落に対する支援の実施。
					D	輸送コストへの支援を行い、産業の活性化を図る事業 「本土まで移出する際の海上輸送にかかる経費を補助する。」 「本土から移入する際の海上輸送にかかる経費を補助する。」	水産加工品、製材、丸太、チップ及び薪を本土まで移出する際の海上輸送経費、並びに水産加工品の材料となる魚介類の移入に係る海上輸送費の補助。
						企業誘致等促進に関する事業 「地理的な不利に比較적左右されないIT企業のサテライトオフィス等の立地を促進する。」	離島への企業誘致を担当する専任職員を1名配置し、離島への企業誘致活動の強化や、離島への立地を検討している企業への支援を行う。
						雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。
					E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。 へき地医療拠点病院の運営費の赤字部分に対して補助を行う。 へき地医療拠点病院である対馬病院が行う機器整備に対して補助を行う。 へき地診療所である豊玉診療所が行う機器整備に対して補助を行う。

対象指定 地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める 事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和6年度に実施する事業等の内容
対馬島	対馬島 海栗島 泊島 赤島 沖ノ島 島山島	対馬市	5年 (R5～R9)	対馬島地域では、「自立と循環の島 対馬」を目指し、「ひとづくり」、「なりわいづくり」、「つながりづくり」、「ふるさとづくり」の4つの挑戦により、「みんなが主役になる希望の島」、「地域経済が潤い続ける島」、「支え合いで自立した島」、「自然と暮らしが共存する島」を目指す。 流通コストの低減、漁業就業者数の維持、木材加工品の島外出荷量の増加による素材生産量全体の増加、薪生産量の増加、水産加工品の移出量の増加、へき地診療所の運営維持と医療体制の充実、妊婦の心身及び経済的負担等の軽減、歴史・自然を活用した観光とコアなファンの獲得、特産品・住まい・職業などの情報発信の機会の増、旅行商品の造成、スポーツ・文化芸術合宿等誘致、若者の定住促進による人口減少の抑制、新商品の開発、地域間コミュニティ・地域間の交流の連携及び限界集落の維持、新規雇用の創出、離島留学の実施、SDGs人材育成・スタディーツアー等による交流人口・関係人口の拡大と防災機能強化による安心安全なまちづくりを目指す。 ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。	F	妊婦の交通費等支援に関する事業 「産婦人科を有する病院がない対馬北部に居住する出産間近の妊婦に対する交通費及び宿泊費を助成する。」	産婦人科を有する病院がない対馬北部に居住する出産間近な妊婦に対する交通費及び宿泊費の助成。
					H	歴史・自然・文化といった対馬固有の観光資源を活用し、対馬の売りとなる新たな観光コンテンツの創出の促進、歴史・自然環境の保全との調和に配慮した新たな観光ルートの整備・開発、メディアにおける情報発信と対馬ツアーの実施により交流人口・関係人口の拡大を図る事業 「協力店舗での食のPR、メディアと一体となった対馬ツアー、観光PRイベントを実施する。」	協力店舗での食のPR、メディアを活用した情報発信と対馬ツアー、観光PRイベントを実施。
						島内に中長期に滞在が期待できるスポーツ合宿、スポーツイベント及び文化芸術合宿等を誘致し、観光が第一目的ではない層を取り込み、来島客の多様化を図るとともに、合宿を通じて交流人口・関係人口の拡大を図る事業 「団体・大学チーム等へのアプローチ、営業、ファムトリップの実施、現地確認、ターゲットに対するPR活動、合宿等サポートを実施する。」	スポーツ合宿等誘致の実現性及び可能性の調査検証のため、団体・大学チーム等へのアプローチ、営業、ファムトリップの実施、現地確認、ターゲットに対するPR活動、合宿時のサポートの実施。
						海に囲まれた本市は、海洋プラスチックごみ問題や気候変動による自然環境への影響など地球規模の環境問題などの課題先進地域であり、SDGs関心層にとって魅力的なフィールドであり、大学や企業等との連携のもとハイブリッド方式による「学び、交流、協働」のネットワークの創出・強化し、SDGs関心層への対馬の魅力訴求と誘客により交流人口・関係人口の拡大を図る事業 「SDGs人材育成及びデジタル技術を活用した”学び”のネットワーク形成、SDGsスタディーツアーに関係人口の拡大、市民や学生等が取り組むSDGs実践活動等を支援する。」	SDGs人材育成及びデジタル技術を活用した”学び”のネットワーク形成、SDGsスタディーツアーに関係人口の拡大、市民や学生等が取り組むSDGs実践活動等を支援。
						留学に係る経費の一部を助成することで、離島留学を活性化し、交流の促進を図る事業 「留学生の募集活動、留学説明会、体験留学、留学生の受入等に係る協議会費用を助成する。」 「本土からの離島留学生のホームステイにかかる経費を補助する。」	小中学生の離島留学を推進するため、留学生の募集活動、留学説明会、体験留学、留学生の受入等に係る協議会費用を助成。 また、高校生についても本土からの留学生のホームステイにかかる経費を補助。
						交流の促進に関する事業 「各離島の特性を生かした「高校生の離島留学制度」を引き続き実施し、特色ある教育活動を実施することで、学校・地域の活性化につなげ、離島の自然や文化などの教育資源を、県内本土部や県外の子どもたちにも提供することを通じて、学びの場・人間形成の場を構築する。」	・離島留学制度に係る広報を行う。 ・離島交流アドバイザー及び専任職員を配置する。 ・宿泊体験事業を実施する。 ・ホームステイ費の補助を行う。 ・親子留学の補助を行う。 ・島外からの留学生に対し、帰省時にかかる交通費を補助する。

対象指定 地域	対象離島	市町村	計画期間	目 標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める 事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和6年度に実施する事業等の内容
対馬島	対馬島 海栗島 泊島 赤島 沖ノ島 島山島	対馬市	5年 (R5～R9)	対馬島地域では、「自立と循環の島 対馬」を目指し、「ひとづくり」、「なりわいづくり」、「つながりづくり」、「ふるさとづくり」の4つの挑戦により、「みんなが主役になる希望の島」、「地域経済が潤い続ける島」、「支え合いで自立した島」、「自然と暮らしが共存する島」を目指す。 流通コストの低減、漁業就業者数の維持、木材加工品の島外出荷量の増加による素材生産量全体の増加、新生産量の増加、水産加工品の移出量の増加、へき地診療所の運営維持と医療体制の充実、妊婦の心身及び経済的負担等の軽減、歴史・自然を活用した観光とコアなファンの獲得、特産品・住まい・職業などの情報発信の機会の増、旅行商品の造成、スポーツ・文化芸術合宿等誘致、若者の定住促進による人口減少の抑制、新商品の開発、地域間コミュニティ・地域間の交流の連携及び限界集落の維持、新規雇用の創出、離島留学の実施、SDGs人材育成・スタディーツアー等による交流人口・関係人口の拡大と防災機能強化による安心安全なまちづくりを目指す。 ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。	I	防災機能強化事業 「避難所を建設し避難所を確保することで、地域防災機能の向上を図る。」 「指定避難所の非常用発電機等を改修することで、防災機能の向上を図る。」	避難所建設のための設計を実施し、安心安全な避難所の確保による地域防災力の向上を目指す。 また、非常用発電機の改修を行い、防災機能の向上を目指す。
					J	離島の振興に寄与する人材の確保に関する事業 「定住の促進に資する事業を実施する。」 「定住の促進に資する住宅整備事業を実施する。」	「しま」の魅力をPRするための各種動画やパンフレット等を制作し、移住相談会やしま暮らし体験等で活用することにより、島への移住・定住を促進する事業の実施。

対象指定 地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める 事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和6年度に実施する事業等の内容
宮岐島	宮岐島 若宮島 原島 長島 大島	宮岐市	5年 (R5～R9)	宮岐島地域では、自然と歴史の特徴を活かし、自然環境を護り、住む人にも訪れる人にも癒される島づくりを全島一丸となって進め、島づくりは「人づくり」に原点があるという基本認識を、あらゆる施策に反映しながら、魅力あふれるこれからの宮岐の創造を目指す。 戦略製品の流通コストの低減、三島地区における買い物支援、市内小・中・高校へ留学を希望する児童・生徒の保護者の経済的負担の軽減、離島留学生を増やすことによる地域活力の更なる高揚、国内外からの誘客、交流人口の拡大、観光需要安定化、情報伝達手段の確保、インバウンド向け情報発信、教育施設区域外の高等学校等への通学する生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。 ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。	A	市民の生活環境向上及び地域産業等の振興・活性化に資する光ケーブル網の維持管理に関する事業 「ケーブルテレビ(自主放送及び地上デジタル放送の再送信)、超高速インターネット等のサービス提供及び農業、ビジネス等の活性化・地域課題解決に向けた活用等重要インフラである光ケーブル網(伝送用専用線設備)を維持管理する。」	光ケーブル網(伝送用専用線設備)の維持管理
					C	漁業の再生に関する事業 「離島漁業再生支援交付金事業を活用して付加価値の向上、新規就業者増加を目指す。」	付加価値の向上等の取り組みを行う漁業集落を支援する。 新規就業者特別対策事業交付金及び特定有人国境離島漁村支援交付金を活用し、新規漁業就業希望者の創業支援を行う。
					D	戦略製品の移出・移入に係る輸送コストの低減に関する事業 「輸送コストの低減を図るため、戦略製品を移出・移入する際の海上輸送費を支援する。」	・飲料、衣服、見廻品、はきもの、魚介類(塩蔵、乾燥もの)、その他の輸送用容器、製造食品の島外移出に係る海上輸送費を支援 ・宮岐焼酎をはじめとした戦略製品の原材料等(ガラス製品、織物、魚介類、合成樹脂、砂糖)の移入に係る海上輸送費を支援
						企業誘致等促進に関する事業 「地理的な不利に比較的左右されないIT企業のサテライトオフィス等の立地を促進する。」	離島への企業誘致を担当する専任職員を1名配置し、離島への企業誘致活動の強化や、離島への立地を検討している企業への支援を行う。
						雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。
						地場産業の活性化事業 「観光物産イベントを宮岐島外において開催し、宮岐製品の認知度向上及び物流取引の拡大に取り組み、さらには情報発信と誘客、移住定住促進を図る。」	東京・大阪・福岡の多くの人通りが期待できる商業施設等において、宮岐産品をはじめとした宮岐の魅力を発信する観光物産展を開催し、宮岐や宮岐産品の知名度向上、消費拡大、誘客・移住促進、ふるさと納税のPRを図る。
					E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	産科医療機関である品川病院が行う設備整備に対して補助を行う。
					F	離島に居住する妊婦の交通費等の支援に関する事業 「健診又は分娩する施設のない2次離島に居住する妊婦の健診や分娩の際にかかる交通費等を支援する。」	妊婦の交通費等の支援

対象指定 地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める 事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和6年度に実施する事業等の内容
宮崎県	宮崎県 若狭島 原島 長島 大島	宮崎県	5年 (R5～R9)	宮崎県地域では、自然と歴史の特徴を活かし、自然環境を護り、住む人にも訪れる人にも癒される島づくりを全島一丸となって進め、島づくりは「人づくり」に原点があるという基本認識を、あらゆる施策に反映しながら、魅力あふれるこれからの宮崎の創造を目指す。 戦略産品の流通コストの低減、三島地区における買い物支援、市内小・中・高校へ留学を希望する児童・生徒の保護者の経済的負担の軽減、離島留学生を増やすことによる地域活力の更なる高揚、国内外からの誘客、交流人口の拡大、観光需要安定化、情報伝達手段の確保、インバウンド向け情報発信、教育施設区域外の高等学校等への通学する生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。 ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。	G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」	高校生の就学に係る経費(通学費、移住費、帰省費)に対する一部を補助
							県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援
					H	離島留学制度による生徒の交流促進を図る事業 「平成15年度から開始された高校の離島留学制度を長崎県立宮崎高等学校で実施し、留学生にホームステイにかかる費用の一部を助成し、留学生の確保に努めるとともに、島外からの留学生を受け入れることにより、島内外から入学した生徒が互いに切磋琢磨し、学力向上はもとより、交流を深めることで島内外の交流の懸け橋となることを目的とする。」	留学に係るホームステイ費の一部を補助
							留学に係るホームステイ費の一部を補助
							・離島留学制度に係る広報を行う。 ・離島交流アドバイザー及び専任職員を配置する。 ・宿泊体験事業を実施する。 ・ホームステイ費の補助を行う。 ・親子留学の補助を行う。 ・島外からの留学生に対し、帰省時にかかる交通費を補助する。
							通信キャリアが独自に開発したインターネットによる「アンケート調査」と、SNS・モバイル空間統計による「ビッグデータ調査」を組み合わせた形で、国内外の旅行者を対象として実施する。 観光の動向、消費しているモノやその額の現状について、定量的・定性的に調査、分析し、得られたデータをグラフ化し結果報告に基づくターゲット層に対して、誘客促進を図る。 また、プロモーション強化としてメディアを活用した広告発信として、スマートフォンを介して、高い精度のターゲティングに対して本市の観光PRを促すことで、観光DX化を図る。

対象指定 地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める 事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和6年度に実施する事業等の内容
香岐島	香岐島 若宮島 原島 長島 大島	香岐市	5年 (R5～R9)	香岐島地域では、自然と歴史の特徴を活かし、自然環境を護り、住む人にも訪れる人にも癒される島づくりを全島一丸となって進め、島づくりは「人づくり」に原点があるという基本認識を、あらゆる施策に反映しながら、魅力あふれるこれからの香岐の創造を目指す。 戦略製品の流通コストの低減、三島地区における買い物支援、市内小・中・高校へ留学を希望する児童・生徒の保護者の経済的負担の軽減、離島留学生を増やすことによる地域活力の更なる高揚、国内外からの誘客、交流人口の拡大、観光需要安定化、情報伝達手段の確保、インバウンド向け情報発信、教育施設区域外の高等学校等への通学する生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。 ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 離島へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。	H	香岐島の魅力および一支部博物館情報コンテンツを活用した情報発信を強化する事業 「香岐島の魅力および一支部博物館情報コンテンツを制作し、WEBを活用した、交流促進及び情報発信を強化する。」	クッションページの制作および近隣地域(福岡・長崎・熊本・佐賀・大分・山口)の対象者に対するYoutube、Instagram、Facebook等の媒体を通じたアプローチを行う。対象者に対する効果検証も同時に行い、次年度に反映させる。
						地域交流を図り交流人口及び関係人口を創出する事業 「誘客や滞在型観光の促進を図る。」	①首都圏在住美大生招聘 ②滞在制作(制作風景の公開) ③地域交流プログラム(市内学生を含む市民とのワークショップや対談) ④地域体験プログラム(美大生が香岐の文化や自然景観に触れる機械を創出) ⑤情報発信(美術系専門誌、アート関心層向けSNS、合同プレスリリース等) ⑥制作作品の展示会(対話型鑑賞会)
					I	防災対策の推進に関する事業 「市民生活の安全を確保するため、緊急時の情報確保、ライフラインの確保など危機管理体制の整備を推進する。」 「災害に強い地域づくりとして、防災拠点施設等公共建設物の耐震化、避難施設の整備、消防防災通信設備の充実、道路防災対策、橋梁の耐震化等の整備を行い、防災体制の強化を図る。」 「事前防災、減災等に資する国土強靱化を図るため、ハザードマップ作成の支援や防災教育を推進することで、住民の防災意識の高揚、自主防災体制の確立を図る。」	防災情報伝達設備の新たなシステム構築、整備等の実施
					J	定住の促進に資する事業 「小規模離島である過疎・高齢化の進展が顕著な三島地区については、継続的定住が図られるよう、生活環境の維持や改善等に努める。」	三島各島への移動販売車による訪問販売の実施

対象指定 地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める 事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和6年度に実施する事業等の内容
平戸諸島	黒島 青島 飛島	松浦市	5年 (R5～R9)	漁業の生産力の維持・向上することで、漁業所得及び漁業就業者数の維持を目指す。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 地域の実情に応じた多様な子育て支援を行い、安心して結婚・妊娠・出産・子育てができるような環境づくりを目指す。 県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。 離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。	C	漁業の再生に関する事業 「松浦市の青島、飛島地域においては、離島漁業再生支援交付金事業を活用し、漁場の生産力の向上を図る。」	・オコゼやアワビ等の稚魚・稚貝の放流及びびガンガゼ駆除等の漁場環境改善活動を支援(青島) ・オコゼ等の稚魚の放流及びび小型底曳き漁船による海底耕耘等の漁場環境改善を支援(飛島)
					D	雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。
					E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。
					F	離島の妊婦の出産に伴う経済的負担を軽減する事業 「離島の妊婦の健診・出産に伴う交通費等の経済的負担を軽減する。」	対象者が離島地域以外での出産に備え、事前に離島地域以外で待機する際要した宿泊費及び交通費、公費負担による妊婦健診を受診する際の交通費、離島地域以外の医療機関にやむを得ず緊急に移送された場合の移送費(妊婦の担当医師等の指示によるものに限る)の補助
					G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」	県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援
							県内高等学校等へ通う生徒への通学費、居住費、帰省費の補助

対象指定 地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める 事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和6年度に実施する事業等の内容
平戸諸島	大島 度島 高島	平戸市	5年 (R5～R9)	農水産物の輸送コストの低減、漁業就業者数、漁獲量、農産物生産量の現状維持、交流人口の増加、妊婦の負担軽減、県内の高等学校等へ通学する生徒の保護者の経済的負担の軽減の支援を行い、安全安心で、持続可能なまちづくりを目指す。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。	C	漁業の再生に関する事業 「磯焼け対策や養殖漁場における赤潮対策などを実施するとともに、人工魚礁漁場の整備や種苗放流などの資源管理型漁業を推進する。」	藻場の管理・育成、産卵場の整備、種苗放流等の推進
					D	物資の輸送に要する費用の低廉化に関する事業 「輸送コストを支援する。」	戦略製品の輸送コスト(移出)の支援
						雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。
					E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。
					G	高等学校等への通学に係る居住費を軽減する事業 「県内高等学校等へ通学する生徒に対して、保護者の負担軽減を図るため、居住費を支援する。」	県内高等学校へ通う生徒への居住費の補助
						高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」	県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援

対象指定 地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める 事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和6年度に実施する事業等の内容
平戸諸島	宇久島 寺島 高島 黒島	佐世保市	5年 (R5～R9)	生産された畜産物を安全に輸送し、畜産農家が安心して和牛繁殖経営を維持・拡大する環境を整備し、生産性向上及び畜産農家の所得向上を図る。 各種農水産品の輸送コストを軽減する事業に対して支援を行い、産業基盤の確保に寄与する。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。 母子の健やかな出産を支援する事業、漁業の再生に関する事業に対して支援を行い、生活環境の整備と産業基盤の確保に寄与する。 高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業に対して支援を行い、生活環境の整備に寄与する。	B	物資の流通の効率化に関する事業 「島民の生活にとって重要な生活物資等の輸送手段の確保を図るとともに、物資輸送の効率化等に関しては、必要に応じた無人航空機等を活用した物資輸送も検討していく。」	家畜市場セリ市へ出荷する肉用牛の輸送体制の整備及び島内家畜集出荷体制構築のため、肉用牛輸送トラックの購入に対する支援を行う。
					C	漁業の再生に関する事業 「離島漁業再生支援交付金事業を活用して各種種苗放流や、地域水産物を活用した特産品の開発などに取り組む。」	種苗放流、藻場保全、漁場監視船の運航等、水産資源の確保のための事業及び水産物の販路拡大、水産加工品の開発販売等、漁業者の経営安定のための事業にかかる経費の一部を支援する。
					D	各種農水産品の輸送コストを軽減する事業 「農畜産物及び水産物の島内外への仕入・出荷等に係る海上輸送コストについて、国の支援制度を活用しながら、事業者への支援を継続する。」	事業者（農協、漁協ほか）が戦略産品の島外移出及び原材料等の島内移入を行う際に係る経費の一部を支援する。 対象品目：魚介類（生鮮、冷凍もの）、製造食品、野菜類、鳥獣類、製造食品、その他の化学肥料
						企業誘致等促進に関する事業 「地理的な不利に比較的に左右されないIT企業のサテライトオフィス等の立地を促進する。」	離島への企業誘致を担当する専任職員を1名配置し、離島への企業誘致活動の強化や、離島への立地を検討している企業への支援を行う。
						雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。
					E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。 へき地診療所である宇久診療所及び黒島診療所が行う機器整備に対して補助を行う。 へき地診療所である黒島診療所の建て替えに対して補助を行う。
					F	母子の健やかな出産を支援する事業 「妊婦が定期健診のため島外への通院又は入院に要した交通費、出産に備え本土で待機する際の交通費及び宿泊費、緊急移送費の一部に係る支援を継続する。」	妊婦の健康診査又は出産に係る保健医療サービスを提供する病院、診療所等に健康診査の受診又は出産のために必要な通院又は入院をする場合における交通費、宿泊費等を一部助成する。
					G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「本土へ通学する高校生等に対して、下宿・入寮及び通学にかかる負担の軽減を図るため、助成の継続に努める。」	県内高等学校等へ就学する生徒の居住費を支援する。

対象指定 地域	対象離島	市町村	計画期間	目 標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める 事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和6年度に実施する事業等の内容
平戸諸島	宇久島 寺島 高島 黒島	佐世保市	5年 (R5～R9)	生産された畜産物を安全に輸送し、畜産農家が安心して和牛繁殖経営を維持・拡大する環境を整備し、生産性向上及び畜産農家の所得向上を図る。 各種農水産品の輸送コストを軽減する事業に対して支援を行い、産業基盤の確保に寄与する。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。 母子の健やかな出産を支援する事業、漁業の再生に関する事業に対して支援を行い、生活環境の整備と産業基盤の確保に寄与する。 高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業に対して支援を行い、生活環境の整備に寄与する。	G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」	県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援
	六島 野崎島 納島 小値賀島 黒島 大島 斑島	小値賀町	5年 (R5～R9)	農業資材や水産物等の流通の効率化、へき地診療所の運営・設備の整備、離島留学の推進、定住の促進を図り、住みたい・住み続けたい島づくりの実現を目指す。 妊娠・出産を支援し、子作りに対する経済的・精神的不安感の軽減を目指す。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。	B	物資の流通の効率化に関する事業 「農業資材等の流通に必要な荷捌き倉庫、水産物等を保管する冷凍施設の整備を支援し、流通の効率化を推進する。」	養殖事業における流通の効率化を図るため、冷凍施設を整備する。
C							
	D	企業誘致等促進に関する事業 「地理的な不利に比較的左右されないIT企業のサテライトオフィス等の立地を促進する。」	離島への企業誘致を担当する専任職員を1名配置し、離島への企業誘致活動の強化や、離島への立地を検討している企業への支援を行う。				
		雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。				

対象指定 地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める 事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和6年度に実施する事業等の内容
平戸諸島	六島 野崎島 納島 小値賀島 黒島 大島 斑島	小値賀町	5年 (R5～R9)	農業資材や水産物等の流通の効率化、へき地診療所の運営・設備の整備、離島留学の推進、定住の促進を図り、住みたい・住み続けたい島づくりの実現を目指す。 妊娠・出産を支援し、子作りに対する経済的・精神的不安感の軽減を目指す。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。	E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。
					G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」	県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援
					H	離島(ふるさと)留学制度による児童、生徒の交流促進を図る事業 「ふるさと留学事業を推進し、地元の子どもの教育の充実と向上、関係人口の創出を図る。」	長期休業における帰省旅費補助を実施し、離島留學生受入れに伴う関係人口者数の増加を図る。
五島列島	中通島 頭ヶ島 桐ノ小島 若松島 日ノ島 有福島 漁生浦島	新上五島町	5年 (R5～R9)	優れた地域資源を活かした活力あるしまづくり、豊かで自然環境を活かしたエコのしまづくり、独自の歴史・文化的資産を活かした魅力あるしまづくりを目指す。 新上五島町では移住定住の促進、地域漁業の活性化と漁業就業者の維持、戦略産品の出荷量の低減の防止・流通効率化、交流人口・関係人口の創出・拡大、災害発生時の電力や情報通信網の断絶防止、行政サービスの向上及び安全性の確保を目指す。 ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。	C	漁業集落再生に係る支援事業 「種苗放流、漁場の管理・改善、産卵場・育成場の整備、創意工夫を生かした取組等に対して支援する。」	・種苗放流、漁場の管理・改善、産卵場・育成場の整備、新たな漁具、漁法の導入に対する支援。
					D	輸送コストに係る支援補助事業 「島内産業の育成や島民の生活安定向上を図るため、移入・移出品に係る海上輸送コストの負担軽減に取り組む。」	・製造食品(うどん)、原木の島外移出及び小麦の島内移入に係る海上輸送費を支援。
						企業誘致等促進に関する事業 「地理的な不利に比較的左右されないIT企業のサテライトオフィス等の立地を促進する。」	離島への企業誘致を担当する専任職員を1名配置し、離島への企業誘致活動の強化や、離島への立地を検討している企業への支援を行う。
						雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。
					E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。 へき地医療拠点病院の運営費の赤字部分に対して補助を行う。

対象指定 地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める 事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和6年度に実施する事業等の内容
					H	魅力発信交流事業 「島内の情報発信、島外者との交流、イベント・物産展運営、特産品のPRのための支援をする。」	・しま留学実施事業者に対し、実親が負担する委託料について支援。
五島列島	中通島 頭ヶ島 桐ノ小島 若松島 日ノ島 有福島 漁生浦島	新上五島町	5年 (R5～R9)	優れた地域資源を活かした活力あるしまづくり、豊かで自然環境を活かしたエコのしまづくり、独自の歴史・文化的資産を活かした魅力あるしまづくりを目指す。 新上五島町では移住定住の促進、地域漁業の活性化と漁業就業者の維持、戦略産品の出荷量の低減の防止・流通効率化、交流人口・関係人口の創出・拡大、災害発生時の電力や情報通信網の断絶防止、行政サービスの向上及び安全性の確保を目指す。 ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。	J	離島の振興に寄与する人材の確保に関する事業 「移住定住の促進に資する事業に取り組む。」	・荒川体育館改修に係る設計業務を実施。
	奈留島 前島 久賀島 蔵小島 枕島 福江島 赤島 黄島 黒島 島山島 嵯峨島	五島市	5年 (R5～R9)	豊かな地域資源を最大限に活用し、農林水産業をはじめ、各種産業の振興や再生可能エネルギーの活用など、地域における創意工夫を生かしつつ、出生率の向上や健康寿命の延伸による自然動態の改善と転出の抑制やUターン促進による社会増の定着化を図り、人口減少の抑制と地方創生の実現を目指す。 また、離島特有の課題を民間事業者が有する新技術の社会実装により解決する「スマートアイランド」の実現に向けた取組を推進するほか、地域経済の振興につながる様々な施策を展開することにより、全ての人が、五島のすばらしさを実感し、夢を持ちやすさのある暮らしを送ることができる地域づくりを目指す。そして将来を担う子どもたちに誇りを持って引き継げる「しま」を実現する。 ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。 「高校生の離島留学制度」による県外を含めた島外からの留学生を増やすことで地域活力の更なる高揚を図る。	B	物資の流通の効率化に関する事業 「輸送コスト低減化について、国・県・市が連携して本土との格差の是正、離島産品の移出増大を目指した取組などを進めるほか、スマートアイランドへの取組の一環としてドローンを活用した日用品配送等の実用化に向けた支援や取組を進める。」	・レベル4飛行に向けた型式認証、ライセンス取得対応 ・配送先の拡充 ・レベル4飛行による軒先配送の実装
					C	漁業の再生に関する事業 「養場回復活動の展開、漁場機能の改善と向上、資源管理型漁業の推進、新規漁業就業者の確保、輸送コストの軽減、水産加工品のブランド化推進、ICT・IoT技術の活用、海業の取組への支援等により持続的な漁業生産力を確保する。」	ヒラメ、クエ等の種苗放流を行い、イカ等の産卵場等を設置する。

対象指定 地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める 事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和6年度に実施する事業等の内容
五島列島	奈留島 前島 久賀島 蔵小島 枕島 福江島 赤島 黄島 黒島 島山島 嵯峨島	五島市	5年 (R5～R9)	豊かな地域資源を最大限に活用し、農林水産業をはじめ、各種産業の振興や再生可能エネルギーの活用など、地域における創意工夫を生かしつつ、出生率の向上や健康寿命の延伸による自然動態の改善と転出の抑制やUターン促進による社会増の定着化を図り、人口減少の抑制と地方創生の実現を目指す。 また、離島特有の課題を民間事業者が有する新技術の社会実装により解決する「スマートアイランド」の実現に向けた取組を推進するほか、地域経済の振興につながる様々な施策を展開することにより、全ての人が、五島のすばらしさを実感し、夢を持ちやすさのある暮らしを送ることができる地域づくりを目指す。そして将来を担う子どもたちに誇りを持って引き継げる「しま」を実現する。 ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。 「高校生の離島留学制度」による県外を含めた島外からの留学生を増やすことで地域活力の更なる高揚を図る。	D	産業の振興等に関する事業 「市内で生産され、本土に出荷される農水産物等の移出・移入に係る輸送コストを軽減することにより、生産者の生産意欲を喚起し、販路拡大を図る。」	市内で生産され、本土に出荷される農水産物等の移出に係る輸送コストを軽減することにより、生産者の生産意欲を喚起し、販路拡大を図るため、農水産品等を移出する者を支援する。 製造食品(冷凍・生地、切干大根等)、衣服・見廻品・はきもの及び製材等の島外移出に係る海上輸送費を、魚介類(アジ、カマス等)、製造食品(小麦粉等)、ガラス製品(焼酎瓶)及び織物(布等)の移入に係る海上輸送費を支援する。 補助率:補助対象経費(海上(航空)輸送費)の10分の8以内(国:10分の6以内、市:10分の2)
						雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。
						企業誘致等促進に関する事業 「地理的な不利に比較的左右されないIT企業のサテライトオフィス等の立地を促進する。」	離島への企業誘致を担当する専任職員を1名配置し、離島への企業誘致活動の強化や、離島への立地を検討している企業への支援を行う。
						就業の促進に関する事業 「企業誘致に向けた調査や情報提供を実施し誘致を促進することで、移住及び定住の促進や島の産業の活性化を図る。」	①フォームマーケティング ②PR動画の更新 ③WEBサイトの運用・管理 以上三つを併せて実施することで、面談及び五島市内視察に繋げ、誘致実現を目指す。
						離島資源を活用した五島市産品等のブランド化に関する事業 「市外への産品PR拠点を整備しブランド化を推進するとともに、フェアの開催等を通して、五島産品の周知拡大及び販売促進に繋げる。」	(1)五島産品プロモーション強化事業(産地招聘・飲食店でのフェア開催・商談会出展) ■バイヤー等誘致活動、首都圏、関西圏、九州圏での営業活動 ■地場産業従事者の営業力・販売体制の強化 ■市外バイヤー等の情報を入手することによる売れる産品の開発 ■五島産品のPR、大都市圏での販路拡大事業

対象指定 地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める 事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和6年度に実施する事業等の内容
五島列島	奈留島 前島 久賀島 蔵小島 杣島 福江島 赤島 黄島 黒島 島山島 嵯峨島	五島市	5年 (R5～R9)	豊かな地域資源を最大限に活用し、農林水産業をはじめ、各種産業の振興や再生可能エネルギーの活用など、地域における創意工夫を生かしつつ、出生率の向上や健康寿命の延伸による自然動態の改善と転出の抑制やUターン促進による社会増の定着化を図り、人口減少の抑制と地方創生の実現を目指す。 また、離島特有の課題を民間事業者が有する新技術の社会実装により解決する「スマートアイランド」の実現に向けた取組を推進するほか、地域経済の振興につながる様々な施策を展開することにより、全ての人が、五島のすばらしさを実感し、夢を持ちやすさのある暮らしを送ることができる地域づくりを目指す。そして将来を担う子どもたちに誇りを持って引き継げる「しま」を実現する。 ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 離島へへき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。 「高校生の離島留学制度」による県外を含めた島外からの留学生を増やすことで地域活力の更なる高揚を図る。	E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。 へき地医療拠点病院の運営費の赤字部分に対して補助を行う。
					G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」	県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援
					H	交流の促進に関する事業 「各離島の特性を生かした「高校生の離島留学制度」を引き続き実施し、特色ある教育活動を実施することで、学校・地域の活性化につなげ、離島の自然や文化などの教育資源を、県内本土部や県外の子どもたちにも提供することを通じて、学びの場・人間形成の場を構築する。」	・離島留学制度に係る広報を行う。 ・離島交流アドバイザー及び専任職員を配置する。 ・宿泊体験事業を実施する。 ・ホームステイ費の補助を行う。 ・親子留学の補助を行う。 ・島外からの留学生に対し、帰省時にかかる交通費を補助する。
						教育及び文化の振興に関する事業 「五島市内に児童・生徒を受け入れ、自然の中で心身ともに健康な児童・生徒の育成を図るとともに、地域活性の中心である学校の存続を図る。」	離島留学生を受け入れる里親に対し、ホームステイ委託料を支払う。 家族留学を希望する留学生に対し家賃補助を行う(現時点で対象者はいないため申請があった場合に既定予算内で対応)。
							○9名のしま留学生及び4世帯の家族留学を受け入れる。 ○実親・しま親・学校・連絡協議会が連携し、心身共に健康な児童・生徒の育成を図る。 ○次年度の募集定員を15名とし、留学希望者の現地見学を円滑に実施する。

対象指定 地域	対象離島	市町村	計画期間	目 標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項			
					政令で定める 事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和6年度に実施する事業等の内容	
五島列島	奈留島 前島 久賀島 蔵小島 枕島 福江島 赤島 黄島 黒島 島山島 嵯峨島	五島市	5年 (R5～R9)	豊かな地域資源を最大限に活用し、農林水産業をはじめ、各種産業の振興や再生可能エネルギーの活用など、地域における創意工夫を生かしつつ、出生率の向上や健康寿命の延伸による自然動態の改善と転出の抑制やUターン促進による社会増の定着化を図り、人口減少の抑制と地方創生の実現を目指す。 また、離島特有の課題を民間事業者が有する新技術の社会実装により解決する「スマートアイランド」の実現に向けた取組を推進するほか、地域経済の振興につながる様々な施策を展開することにより、全ての人が、五島のすばらしさを実感し、夢を持ちやすらぎのある暮らしを送ることができる地域づくりを目指す。そして将来を担う子どもたちに誇りを持って引き継げる「しま」を実現する。 ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指すし、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。 「高校生の離島留学制度」による県外を含めた島外からの留学生を増やすことで地域活力の更なる高揚を図る。	H	国内及び国外の地域との交流の促進に関する事業 「多様な自然や歴史・文化などの地域資源を、ジオパークの視点などを含め複合的に活用することで、地域の魅力度を高め交流人口の拡大につなげる。」	・ジオガイドのスキルアップ事業 ・ジオパークの仕組みをモデルコースの設定（ジオガイドによる解説、アクティビティ事業者との連携） ・ジオパーク認定商品の認定数増、情報発信 ・YouTube番組の制作・配信 ・気候変動や自然災害に関する情報収集及び講座等での活用 ・地域資源の保全・継承に向け計画に沿った取り組み ・学術研究の支援 ・他地域のジオパークと連携事業（地域間交流）	
					島内外の若者の交流促進に関する事業 「しまの男性と島外の女性を対象に若者の出会いの場を創出し、独身男女の結婚や子育てに関する意識向上を図る。」	島内の独身男女及び島外の独身女性を対象にした交流イベント・スキルアップセミナーを開催する費用を、イベント開催等委託料として支出する。		
					大学生による探究学習を通じた島の子どもとの交流事業 「島の子どもと大学生との交流機会を創出し、五島の地域資源を活かした探究プログラムの構築等を行うことで、交流人口の拡大を目指す。」	事業終了後も奈留島の子ども達と大学生との交流が継続できるよう、運営体制の構築・交流プログラム・探究プログラムの造成に取り組む。また、実際に大学生を受け入れ、プログラムを実践し、プログラム内容のブラッシュアップを図る。さらに、より多くの学生に来島してもらえるよう、全国の大学へ探究プログラムの周知を図る。		
					I	防災対策に関する事業 「道路防災、橋梁の耐震化等の施設整備など、国土強靱化に向けた災害に強いまちづくりを推進し、消防力の充実と地域の防災力の向上に努める。」 「伝達手段の多様化を推進し、住民の情報入手の選択肢を増やすことにより、確実な防災情報の提供を図る。」 「防災行政無線の更新、備蓄倉庫の整備、緊急輸送体制の構築など、ハード・ソフトの両面で防災・減災に向けた取組を行う。」 「所有者が行方不明の空き家等については、解体・撤去等、安全対策に努める。」	指定緊急避難場所（2箇所）への防災非常用電源設備の配備	大規模改修設計を業者委託

対象指定 地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める 事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和6年度に実施する事業等の内容
五島列島	奈留島 前島 久賀島 蔵小島 杣島 福江島 赤島 黄島 黒島 島山島 嵯峨島	五島市	5年 (R5～R9)	豊かな地域資源を最大限に活用し、農林水産業をはじめ、各種産業の振興や再生可能エネルギーの活用など、地域における創意工夫を生かしつつ、出生率の向上や健康寿命の延伸による自然動態の改善と転出の抑制やUターン促進による社会増の定着化を図り、人口減少の抑制と地方創生の実現を目指す。 また、離島特有の課題を民間事業者が有する新技術の社会実装により解決する「スマートアイランド」の実現に向けた取組を推進するほか、地域経済の振興につながる様々な施策を展開することにより、全ての人が、五島のすばらしさを実感し、夢を持ちやすさのある暮らしを送ることができる地域づくりを目指す。そして将来を担う子どもたちに誇りを持って引き継げる「しま」を実現する。 ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。 「高校生の離島留学制度」による県外を含めた島外からの留学生を増やすことで地域活力の更なる高揚を図る。	J	国内及び国外の地域との交流の促進に関する事業 「移住希望者のニーズに合わせ、デジタル技術を活用したサポートを行うことで移住定住へ繋げ、人口減少の抑制や働き手不足の解消を図る。」	・SEO対策によるHPへの誘導、ニーズの分析 ・移住希望者配布用のPR資材作成 ・都市部での移住相談会等開催、ニーズに応じたイベント(セミナー)の開催 ・移住定住コミュニケーションアプリの運用
						人材の確保に関する事業 「市内事業所のPR動画の公開により高校生や若者の地元就職を促すほか、PR動画をWebで広く公開することで市内就職の促進を目指す。」	PR動画制作の業務委託 ・(事業所対象)動画制作セミナーの開催 ・動画制作に関する事業所への助言等 ・事業所が制作した動画の集約及び調整(加工) ・YouTubeへのアップロード、DVDの複製及びQRコード作成 ・(事業所、高校対象)動画制作後のアンケート作成、収集、集計及び 集計結果作成
蠍ノ浦大島	江島 平島	西海市	5年 (R5～R9)	蠍ノ浦大島地域では、次の方向性を目標にしまづくりを目指す。 1.住みたくなるしまづくり 2.いつまでも働けるしまづくり 3.安心して産み育て豊かに暮らせるしまづくり 4.生きがいと未来を創造するしまづくり 漁業所得向上、水産物輸送コスト低廉化の支援、診療所の運営維持、母子ともに健全な出産の確保、県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減、地域防災力向上及び避難所を兼ねた公共施設の整備、交通空白地有償運送事業の実施を目指す。 ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。 離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。	C	離島漁業再生支援交付金事業 「離島漁業を維持・再生させるため、漁場の生産力向上の取組等を支援し、水産資源の保護・増殖、漁場環境の改善を推進する。」	種苗放流、漁場の管理・改善、産卵場・育成場の整備、新規就業者の確保
					D	交通空白地有償運送サービス事業 「交通空白地有償運送事業の実施により、島で働くことのできる環境整備に努め、就業の促進と雇用の拡大を図る。」	交通空白地有償運送事業の実施により、島で働くことのできる環境整備に努め、就業の促進と雇用の拡大を図る。
						企業誘致等促進に関する事業 「地理的な不利に比較的左右されないIT企業のサテライトオフィス等の立地を促進する。」	離島への企業誘致を担当する専任職員を1名配置し、離島への企業誘致活動の強化や、離島への立地を検討している企業への支援を行う。
						雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。
					E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。

対象指定 地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める 事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和6年度に実施する事業等の内容
					G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「離島地区から本土又は他の離島の高等学校等へ進学する生徒の通学費、居住費及び帰省費を支援する。」	離島地区から本土又は他の離島の高等学校等へ進学する生徒の通学費、居住費及び帰省費の一部を補助し、保護者の経済的負担軽減を図る。
蠼ノ浦大島	江島 平島	西海市	5年 (R5～R9)	蠼ノ浦大島地域では、次の方向性を目標にしまづくりを目指す。 1.住みたくなるしまづくり 2.いつまでも働けるしまづくり 3.安心して産み育て豊かに暮らせるしまづくり 4.生きがいと未来を創造するしまづくり 漁業所得向上、水産物輸送コスト低廉化の支援、診療所の運営維持、母子ともに健全な出産の確保、県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減、地域防災力向上及び避難所を兼ねた公共施設の整備、交通空白地有償運送事業の実施を目指す。 ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。 離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。	G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」	県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援
松島	松島	西海市	5年 (R5～R9)	松島地域では、次の方向性を目標にしまづくりを目指す。 1.住みたくなるしまづくり 2.いつまでも働けるしまづくり 3.安心して産み育て豊かに暮らせるしまづくり 4.生きがいと未来を創造するしまづくり 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 診療所の運営維持、母子ともに健全な出産の確保、県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減、地域防災力向上、交通空白地有償運送事業の継続・外部との交流による地域活性化を目指す。 離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。	D	雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。
					E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。
					G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「離島地区から本土又は他の離島の高等学校等へ進学する生徒の通学費、居住費及び帰省費を支援する。」	離島地区から本土又は他の離島の高等学校等へ進学する生徒の通学費、居住費及び帰省費の一部を補助し、保護者の経済的負担軽減を図る。
						高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」	県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援

対象指定 地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める 事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和6年度に実施する事業等の内容
	池島	長崎市	5年 (R5～R9)	松島地域(池島)では交流人口、定住人口の増加に努める。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 遠隔医療の導入、医療従事者の確保及び定着、妊婦の経済的負担の軽減、県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。 離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。	D	雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。
					E	診療所におけるオンライン診療体制の整備事業 「遠隔医療の導入、医療従事者の確保及び定着に努める。」	人口減少、高齢化が進む池島において、住民が安心して暮らせるよう医療提供体制の確保を図ることを目的に池島診療所で遠隔診療を試行的に実施する。

対象指定 地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める 事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和6年度に実施する事業等の内容
松島	池島	長崎市	5年 (R5～R9)	松島地域(池島)では交流人口、定住人口の増加に努める。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 遠隔医療の導入、医療従事者の確保及び定着、妊婦の経済的負担の軽減、県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。 離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。	E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。
					F	妊婦の健康診査の受診のために必要な通院費を軽減する事業 「島外での妊婦健診等にかかる交通費等に対する支援を行うなど、経済的負担の軽減を図る。」	池島地域に住所を有する妊婦に対し妊婦健康診査のための通院に要した船賃及び出産のために本土で待機する際に要した宿泊費や交通費を助成する。
					G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「高校修学については、通学に要する交通費や居住費に対する支援を行い、保護者負担の軽減を図る。」	池島町に住んでいる高校生で、高校等にバスや電車を利用して通学する方に対し、通学費の補助を行う。
						高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」	県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援
高島	高島	長崎市	5年 (R5～R9)	高島地域では交流人口、定住人口の増加に努める。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 遠隔医療の導入、医療従事者の確保及び定着、妊婦の経済的負担の軽減、県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。 離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。	D	雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。
					E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。
					F	妊婦の健康診査の受診のために必要な通院費を軽減する事業 「島外での妊婦健診等にかかる交通費等に対する支援を行うなど、経済的負担の軽減を図る。」	高島地域に住所を有する妊婦に対し妊婦健康診査のための通院に要した船賃及び出産のために本土で待機する際に要した宿泊費や交通費を助成する。
					G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「高校修学については、通学に要する交通費や居住費に対する支援を行い、保護者負担の軽減を図る。」	高島町に住んでいる高校生で、高校等にバスや電車を利用して通学する方に対し、通学費の補助を行う。

対象指定 地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める 事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和6年度に実施する事業等の内容
						高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」	県内高等学校の生徒への通学費、居住費及 び帰省費の支援